



3D溶接ビード検査システム

特長

自社製3DカメラヘッドとRC8ロボットコントローラの
現在値データを組み合わせることで3D形状を作成。
作成された3D形状からオリジナル解析ソフトを利用して
溶接ビードを解析、判定、記録する。

製品概要

- 光切断方式**
0.1mmラインレーザをワークに照射、それをカメラで取り込み3D化。
- 自社オリジナル解析ソフト**
自社開発のオリジナル解析ソフトによる3D形状の解析、判定、記録をする。
- 形状合成機能**
RC8の現在値データを使用して別々に取り込んだ3Dデータを合成、解析が可能。
- 自己診断機能**
独自の自己診断機能により3Dカメラヘッド、ロボットの精度を随時確認。
- クラス2レーザ**
クラス2のレーザを使用することで安全。遮蔽カバーは必要ありません。(注意喚起要)

